

ヒューマンウェアイノベーション博士課程プログラム  
平成 28 年度第三回企画運営委員会議事概要

【日時】 2015 年 7 月 7 日（木曜）12 時から 13 時

【場所】 情報科学 C 棟 401 室

【出席（敬称略）】 清水（委員長・情）、尾上（情）、井上（情）、増澤（情）、藤原（情）  
村田（情）、谷田（情）、松下（情）、八木健（生）、藤田（生）、大澤（生）細田一（情）、  
中村（基）、石井（生）、中野（生）EUM（情）

[遠隔参加] なし

[事務局]松岡（情/事務長）、鐘ヶ江（情/大学院係長）、徳野（情/部門事務局長）磯田（情  
/部門事務）、谷川（情/部門事務）、岡本（情/部門事務）、井汲（情/部門事務）森田（生  
/部門事務）、

【欠席（敬称略）】 若宮（情）、原（情）、松岡（サイバー）、難波（生）、平岡（生）、柳  
田（生）、近藤（生）、石黒（基）、細田耕（基）、宮崎（基）

### 配布資料

HWIP ホームページ教員用ページにアップします。（パスワード：HWinnovation）

### 議題

#### (1) 教務委員会（資料 1）

- 今年度の教務活動について進捗報告があった。全学年のカリキュラムは順調に進行中。
  - ① 2 年のアウトリーチ、座学を 7/5 に実施済み。第 2 回の学内アウトリーチを今年度は学祭にあわせての実施を計画中。
  - ② 3 年の融合領域プロジェクト研究については、融合研究提案書の提出があり、審査について技術補佐員 S がレビューとして評価した。
  - ③ 学生アドバイザー委員会として 8 月にレポートに対する評価コメント依頼予定。委員(指導教員)の先生方に対応の依頼。
  - ④ 6/9 香港バプティスト大学が来学し、プログラムの紹介および履修生との交流を実施。

#### (2) 選抜委員会：（資料 2）

- Pre-QE、来期選抜の日程を決定した。
  - Pre-QE は 12 月 7 日 15 時から

- 第五期生選抜 2/22-3/1 願書受付、3/3 書類審査、3/6 書類審査 3/15 面接、3/16 臨時企画運営委員会においてが合否審議。

(3) 海外連携委員会 (資料3)

- 海外派遣について現状報告があった。海外短期 4 名実施済み、現在 2 名実施中、予定 3 名。海外インターンシップは派遣中と予定を合わせて 2 名。
- 海外研修の計画を EMU 特任准教授が中心に検討中。時期を秋頃に早めることも含めて検討予定。
- 昨今の事情に鑑み、これまで対象外としていた海外短期派遣(2 週間以内の学会参加等)についても OSSMA を利用することとなった。保険料は今年度については HW で全額負担する。
- 危機管理シミュレーションが 7/28 に開催予定(未来戦略機構主催)、藤原委員長、松下教授、EUM 特任准教授が出席予定。
- 外国人留学生の履修生のインターンシップにも対応するため、危機管理マニュアルの英語化を実施中。

(4) 産学官連携委員会 (資料なし)

- 6/10 午前に参画企業との連絡協議会を実施。産学官にて連携実施する授業についての進捗等を報告、改善点などを議論した。
- 午後からはポスターセッションを行ったが、セッティングに課題が残った(履修生が増加したため、小さな会場で混乱した)。

(5) 広報委員会 (資料なし)

- 国際シンポジウムについては大きな動向なし。

(6) その他

1. 現地視察について (清水教授)

- 7/11 にプログラムの視察担当委員およびプログラムオフィサー、学振担当者が来学し、現地視察が実施される。昨年度評価時のコメントへの対応状況、昨年の視察以降の進捗を中心に報告予定。支援対象学生との面談には 10 名を予定。

⇒ 対応いただく学内の先生方に当日の協力の依頼。

2. 採用した技術補佐 S の勤務管理について (清水教授)

- これまで紙ベースでの押印で行っていた勤務管理が、8 月から ICHO システム上の打刻処理による管理に移行。

⇒ 管理教員における理解と、指導対応のお願い。

3. 今期の予算について（清水教授）

- 今期の予算執行計画に対する、実際の運用額との差を8月頃にまとめ、できるだけ早めに再配分等を検討する方向で考慮。

次回は9月1日(木) 12:00-13:00 情報科学研究科 C棟 4階 C401 開催予定。